

TOYOTA SL KART MEETING FESTIKA Rd.5

YAMAHA SUPER SS クラス (参加9台)

フェスティカサーキット

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック: 大内 芳治 (チーム エッフェガーラ)



とうとうオヤジクラス(Over thirty)の仲間入り!

◆今大会にむけての目標、意気込み

もてぎの北ショートコースの陥没によりシリーズ戦が強制終了。急遽フェスティカ最終戦に参戦。今回は『フェスティカの主』こと宇都木塾長に「俺の子供と同年の奴が出て来んなよお～」とけむたがられながらもスーパーSSに出場!!



決勝②ではファステストを出すもスヤマ氏を攻略出来ず。

◆レース結果

- ・TT 3位 (33.226 秒)
- ・決勝①(15 周) 2 位
- ・決勝②(15 周) 3 位

◆ レースレポート

公式練習

5 分間の走行でタイヤの皮むきが出来たところで塾長のスリップを使ってトップタイムをマーク。この調子でいきたいところ。

TT

序盤のタイムの上がり方がイマイチで後半上がってくるも結果は 3 位。

決勝①

PP の迫さんはスタートから安定した走りで一人旅状態。かつての僚友、陶山大先生と 2 位争いとなる。ストレートの伸びで若干勝っていたのでバトルの末 2 位フィニッシュ。

決勝②

序盤はなかなかタイムが上がらず苦しい展開。迫さん、陶山大先生に続く 3 位で等間隔のまま周回を重ねる。Rr のグリップが足りなくて頑張ろうとするとマシンが暴れてしまう。結局順位を上げることが出来ずに 3 位フィニッシュ。

◆ レースを終えて

スーパーSS デビュー戦で優勝をかつさらにヒンシュクをかうといった思惑はそう簡単にはいかなかった。今回、とても気をつかいながら作業をこなしてくれたメカニックの大内さんありがとうございました。あと、総長の作ってくれた豚汁とっても美味しかったです!!